

Hello! FUJISEI

No. 312

世界で類を見ない超高齢社会となったわが国では、介護問題がクローズアップされています。

内閣府の「平成28年版高齢社会白書」によると、要介護者等からみた主な介護者の続柄は、6割以上が同居している人が主な介護者となっています。その内訳は、配偶者が26.2%、子が21.8%、子の配偶者が11.2%です。性別では、女性が3分の2を占めています。要介護者等と同居している主な介護者の年齢をみると、男女とも約7割が60歳以上であり、いわゆる「老老介護」も相当数存在していることがわかります。

介護や看護を理由に離職・転職し

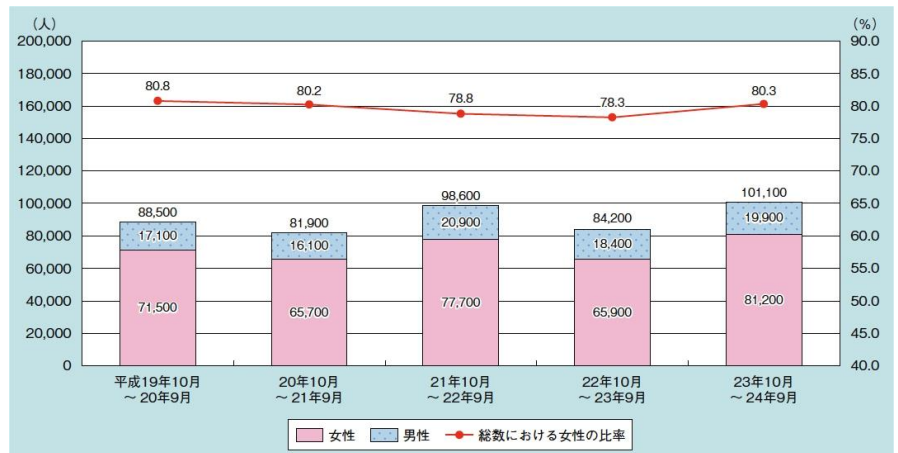
介護問題

介護の費用と負担 誰が負いますか？

た人の数は10万人を超えています。男女比では、女性の割合が8割を超えています。男性の数も増加傾向に

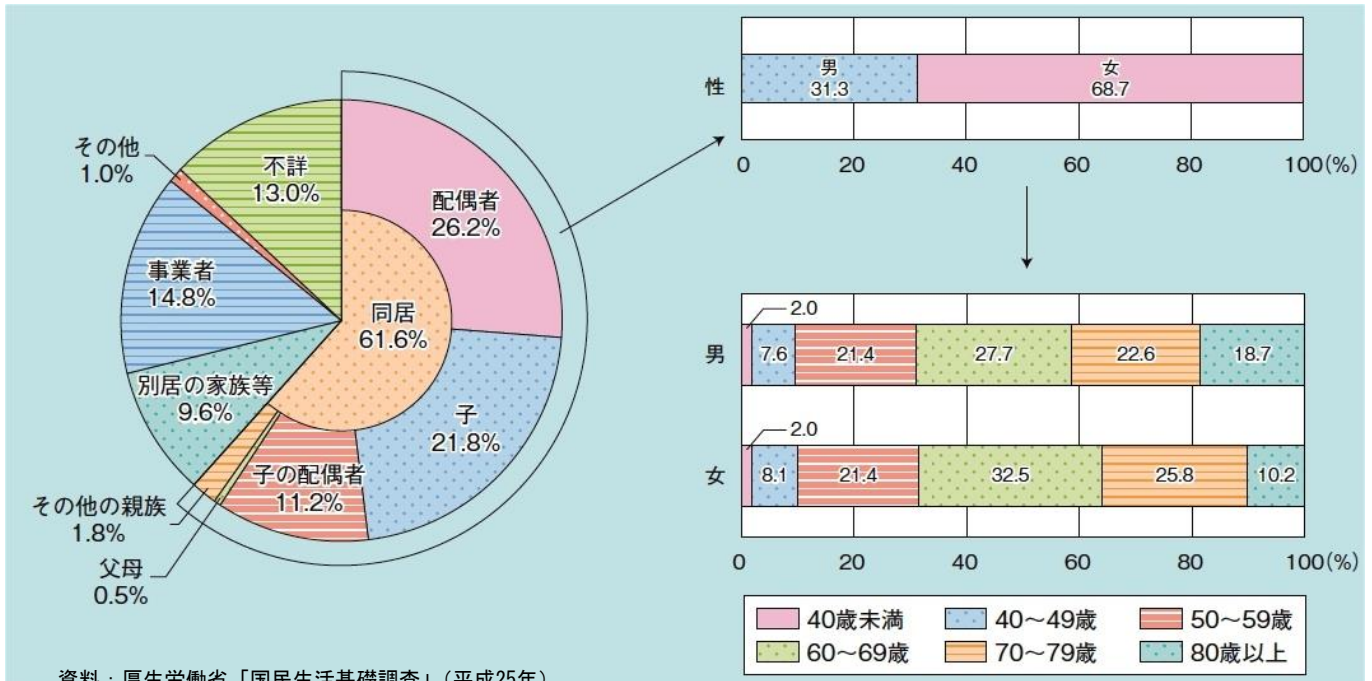
あり、育児・介護休業法の改正（平成29年1月1日施行）など、介護休業制度の検討も行われています。

介護・看護を理由に離職・転職した人数



資料：総務省「就業構造基本調査」（平成24年）

要介護者等からみた主な介護者の続柄



AIG富士生命保険株式会社

〒105-8633 東京都港区虎ノ門4-3-20
神谷町MTビル